

令和２年度戸隠観光施設事業会計決算について

◇事業の状況

1年を通してコロナ禍の厳しい状況であったが、2期連続で指定管理事業の黒字化を達成した。

市から指定管理料の補填をすることなく、逆に指定管理者から施設貸付料・利益精算金の納入を受けることとなりシーズンを終了した。

●戸隠スキー場

予定通り12月12日にオープンし非常に好調なスタートとなった。新型コロナウイルス感染拡大防止措置による非常事態宣言により、1月中旬から2月にかけて利用者が落ち込む厳しい状況となったが、最終的に利用者数は前年比85.7%、収入は前年比79.2%を確保することができた。

●戸隠キャンプ場

新型コロナウイルス感染拡大防止措置として6月6日までオープンを延期した。例年非常に賑わうゴールデンウィークの営業ができなかったことやフリーサイトの利用制限等により利用者数が伸び悩んだ。

利用者数は前年比62.7%となったものの、客単価の向上により収入は前年比85.0%を確保することができた。

項目	令和２年度	令和元年度	増減	対前年比
スキー場利用者数（人）	83,110	96,978	△13,868	85.7%
キャンプ場利用者数(人)	32,549	51,934	△19,385	62.7%
スキー場収入（千円）※食堂含む	216,071	272,763	△56,692	79.2%
キャンプ場収入（千円）	94,582	111,315	△16,733	85.0%
収入計（千円）	310,653	384,078	△73,425	80.9%

■スキー場営業日数 110日間 R1：104日間

■キャンプ場営業日数 151日間 R1：191日間

令和2年度戸隠観光施設事業会計決算の概要

単位：千円

収益的収入及び支出

①収入 **94,960千円**

営業収益	事業収益 762
	施設貸付収益 28,977
	施設貸付料 18,182
	利益精算金 103
	経費納付金 10,692
営業外収益	他会計補助金等 1,584
	長期前受金戻入 63,637

③経常損失 **19,184**

③＝①－②

②支出 **114,144千円**

営業費用	事業費 13,544
	賃借料 11,285 委託料 1,199 他
営業外費用	支払利息 1,045
営業費用	減価償却費 91,307
	資産減耗費 8,248

資本的収入及び支出

収入 121,389千円

支出 121,390千円

企業債 47,200
補助金 74,189
一般会計補助金 73,217
その他補助金 972

建設改良費 48,173
企業債償還金 73,217

※不足する額1千円は、過年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額から補てんした。

補てん後の内部留保資金残額 78,774千円
(消費税及び地方消費税資本的収支調整額 8,404千円、損益勘定留保資金 70,370千円)

当年度純損失(a)(=③)	19,184
前年度繰越欠損金(b)	690,160
当年度未処理欠損金(c)(=a+b)	709,344
当年度末企業債残高	388,975